

お家 de 打ち水を実施！



今年の夏も連日の猛暑日。うだるような暑さが続きました。豊島消防少年団では、8月の活動を変更し、リモート活動として「お家 de 打ち水」を実施しました。各団員は、扱いなれた消火訓練用のホースをひしゃくやじょうろに持ち替えて、8月1日から7日の打ち水週間を中心に、打ち水で暑さ対策に取り組みました。

参加した団員の保護者からも「娘に打ち水の意味を教えると楽しそうに水を撒いていました。日本の文化・風習を教える良い機会になりました。」との声が寄せられました。

感染症拡大防止のため、集合しての訓練ができない状況が続いていますが、離れていても心はひとつ！今は個別訓練で力を蓄え、感染症が終息したら、また、みんなで世界大会出場を目指そう！